

最新情報



出題区分表が改定

平成 25 年 2 月 7 日に日本商工会議所より「商工会議所簿記検定試験出題区分表」の改定が公表され、平成 25 年 4 月 1 日より適用（試験としては平成 25 年 6 月 9 日施行の第 134 回から適用）されることになりました。

改定により追加された内容を本紙にまとめましたので、ぜひご活用ください。

合格に向かって頑張りましょう。

「商工会議所簿記検定試験出題区分表」の改定により 3 級および 2 級の学習に影響のある項目は下記のとおりです。

改定内容	
3 級	償却債権取立益が追加されました
2 級 (商業簿記)	営業外支払（受取）手形が追加されました 保証債務の取崩の処理が追加されました その他の引当金の処理が追加されました <u>有価証券の貸付、借入、差入、預り、保管*</u> の 処理が 2 級から 1 級へ移行しました。

※この論点は近年の出題傾向を踏まえて、「とおる」「サクッと」「すいすい」の各テキストでは取り扱っておりません。



Net-School

3級改定内容

●償却債権取立益

前期以前に貸倒れとして処理した売掛金や受取手形の代金を当期に回収したときには、償却債権取立益（収益）勘定で処理をします。

例：以下の取引を仕訳しなさい

前期に貸倒れとして処理していた売掛金のうち¥800を現金で回収した。

(借)	現	金	800	(貸)	償却債権取立益	800
-----	---	---	-----	-----	---------	-----

2級改定内容

●営業外支払（受取）手形

固定資産等の購入や売却に伴う手形のやりとりは、通常の営業取引（商品売買取引・掛代金の決済取引）で発生する手形と区別して営業外受取手形（資産）営業外支払手形（負債）勘定で処理をします。

例：以下の取引を仕訳しなさい

土地¥6,000を購入し、代金は約束手形を振り出して支払った。

(借)	土	地	6,000	(貸)	営業外支払手形	6,000
-----	---	---	-------	-----	---------	-------

●保証債務の取崩

手形を譲渡（裏書や割引）した場合、偶発債務として保証債務を時価で計上します。その後、この手形が①無事決済された場合、または②不渡りになった場合に、計上されている保証債務の取崩の処理を行います。

保証債務の取崩は、負債としての保証債務は減少させますが、費用計上されている保証債務費用の取り消しはせず、同額だけ保

証債務取崩益（収益）を計上します。

例：以下の取引を仕訳しなさい

- ① かねて割引きしていた手形が、本日無事決済された。
なお、保証債務¥2,000 が計上されている。

(借) 保証債務 2,000 (貸) 保証債務取崩益 2,000

- ② かねて裏書譲渡していた手形¥5,000 が不渡りとなり、利息¥300 とともに小切手を振り出して支払った。
なお、保証債務¥50 が計上されている。

(借) 不渡手形 5,300 (貸) 当座預金 5,300

(借) 保証債務 50 (貸) 保証債務取崩益 50

●その他の引当金

貸倒引当金、商品保証引当金、売上割戻引当金、退職給付引当金、修繕引当金の他にも引当金を計上することがあります。その他の引当金の処理は、①決算時、②取崩時、の処理をマスターしておきましょう。それぞれの処理方法は以下のとおりです。

① 決算時

(借) ○○引当金繰入 ×× (貸) ○○引当金 ××

② 取崩時

(借) ○○引当金 ×× (貸) 現金預金等 ××

例：以下の取引を仕訳しなさい

- ① 決算において、翌期に支給予定の賞与のうち当期負担分¥10,000 を引当金として計上した。

(借) 賞与引当金繰入 10,000 (貸) 賞与引当金 10,000

- ② 従業員に対する賞与¥30,000 を小切手を振り出して支給した。賞与引当金残高は¥10,000 である。

(借) 賞与引当金 10,000 (貸) 当座預金 30,000

従業員賞与 20,000